

Tsuna・Good!



TSUNAGU SOLUTIONS Inc.

アルバイト

人気ブランドランキング

2016年度版Report

アルバイト 人気ブランドランキング

2016年度版Report

- 調査対象期間

- ・ 2016年9月27日～9月30日

- 調査対象

- ・ 業種を問わずアルバイト・パートとしての勤務経験が3年以内にある、全国の16～66歳の男女 3,197名

男性：1,586名

女性：1,611名

- 調査概要

- ・ ネットリサーチ会社を利用したインターネット調査

- トップは「イオン」で、昨年5位から躍進
- 安定した人気の「無印良品 (2位)」を筆頭に、「LOFT (15位→5位)」など雑貨も人気
- 「スタバ (11位→3位)」を筆頭に「コメダ珈琲」「タリーズ」などカフェがランクアップ
- 圧倒的人気を誇った「東京ディズニーリゾート」が1位→6位に。ちなみに「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」もダウン
- 「セブン-イレブン (3→8位)」だけでなく、定番バイトのコンビニ業界が全体的に順位を落とす結果に

2016	推移	2014	2013	ブランド	獲得数
1	↑	4	4	イオン	768
2	↑	3	2	無印良品	716
3	↑	10	8	スターバックスコーヒー	630
4	↑	5	5	TSUTAYA	629
5	↑	14	14	LOFT	600
6	↓	1	1	東京ディズニーリゾート	546
7	-	7	13	ザ・ダイソー	529
8	↓	2	6	セブン-イレブン	517
9	↓	8	11	東急ハンズ	513
10	↑	26	23	セリア	486

N数 : 3,197

総合ランキング（30位圏内）

- 100円ショップの「ダイソー」「セリア」の人气が上昇。「ニトリ」「マツキヨ」なども含め、小売業界が全体的にランクアップ
- イメージ回復の「マクドナルド（39位→25位）」「ミスタードーナツ（26位→13位）」「モスバーガー（33位→23位）」「ケンタッキー（59位→29位）」とファストフードが健闘
- ファストフード以外の外食チェーン系ブランドで唯一「牛角」がランクインし、66位→28位と大躍進
- 昨年TOP10に入っていた「クロネコヤマト」が20位に。それでも配送系では断トツの人气

全体				
2016	推移	2014	ブランド	獲得数
1	↑	4	イオン	768
2	↑	3	無印良品	716
3	↑	10	スターバックスコーヒー	630
4	↑	5	TSUTAYA	629
5	↑	14	LOFT	600
6	↓	1	東京ディズニーリゾート	546
7	-	7	ザ・ダイソー	529
8	↓	2	セブン-イレブン	517
9	↓	8	東急ハンズ	513
10	↑	26	セリア	486
11	↑	13	ニトリ	485
12	↓	9	ローソン	473
13	↑	25	ミスタードーナツ	463
14	↓	11	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	451
15	↑	22	マツモトキヨシ	450
16	↓	12	TOHOシネマズ	443
17		17	ユニクロ	431
18	↓	15	ファミリーマート	426
19	↑	-	コマダ珈琲店	424
20	↓	6	クロネコヤマト	423
21	↓	18	ブックオフ	409
22	↑	24	ドトールコーヒー	408
23	↑	32	モスバーガー	406
24	↓	16	ゲオ	401
25	↑	38	マクドナルド	397
26	↑	36	タリーズコーヒー	385
27	↓	19	タワーレコード	378
28	↑	64	牛角	366
29	↑	57	ケンタッキーフライドチキン	365
30	↑	46	イトーヨーカドー	362

総合ランキング（30位圏内×男女別）

- ▶ 男性は「TSUTAYA (2位)」「ブックオフ (8位)」「ゲオ(13位)」などカルチャー系のランキングが高い傾向
- ▶ 女性においては「無印良品 (1位)」「スタバ (2位)」、「セリア (4位)」に代表されるように、雑貨、100円ショップ、カフェに人気集中
- ▶ 「ユニクロ (男性23位女性15位)」「GAP (女性29位)」と、アパレルも女性では人気
- ▶ 「マクドナルド (男性18位女性25位)」「ミスタードーナツ (男性22位女性9位)」と、ファストフードでも商品ラインナップの特徴から順位が逆転

男性				女性			
2016	2014	ブランド	獲得数	2016	2014	ブランド	獲得数
1	5	イオン	368	1	3	無印良品	481
2	3	TSUTAYA	272	2	7	スターバックスコーヒー	400
3	2	セブン-イレブン	258	2	4	イオン	400
4	8	無印良品	240	4	16	セリア	361
5	19	スターバックスコーヒー	235	5	9	LOFT	360
6	4	クロネコヤマト	231	6	11	TSUTAYA	357
7	9	東急ハンズ	230	7	2	東京ディズニーリゾート	342
8	23	ブックオフ	217	7	6	ザ・ダイソー	342
9	13	ザ・ダイソー	212	9	17	ミスタードーナツ	314
10	7	ローソン	207	10	15	ニトリ	288
11	14	ファミリーマート	203	11	10	東急ハンズ	281
12	31	マツモトキヨシ	202	12	5	セブン-イレブン	274
13	12	ゲオ	199	12	8	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	274
13	6	東京ディズニーリゾート	199	14	22	コマダ珈琲店	273
15	27	LOFT	196	15	17	ユニクロ	270
16	9	TOHOシネマズ	187	16	23	ドールコーヒー	267
17	11	ニトリ	186	16	13	ローソン	267
18	36	マクドナルド	185	18	12	TOHOシネマズ	260
19	37	モスバーガー	182	19	21	マツモトキヨシ	255
20	18	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	181	20	31	タリーズコーヒー	254
21	48	牛角	174	21	34	モスバーガー	249
22	64	ミスタードーナツ	173	22	19	ファミリーマート	247
23	24	ユニクロ	168	23	24	ブックオフ	241
24	15	ビックカメラ	164	24	14	クロネコヤマト	232
24	51	イトーヨーカドー	164	25	44	マクドナルド	226
26	56	ケンタッキーフライドチキン	163	26	27	タワーレコード	211
26	20	タワーレコード	163	27	28	ゲオ	210
28	34	ドールコーヒー	162	28	-	くら寿司	202
28	30	コマダ珈琲店	162	29	58	GAP	196
30	16	ヨドバシカメラ	156	30	62	ケンタッキーフライドチキン	194

N数：1,586

N数：1,611

総合ランキング（30位圏内×年代別）

- 人気のブランドに関して若年層は集中、中高年層は分散傾向
- 若年層に人気があるのは主にカルチャー系、ファストフード系
- 40代、50代における「クロネコヤマト」人気は脅威的。50代女性で2位にランクイン
- 小売業の双璧「東急ハンズ」「LOFT」は年代で好対照。
キラキラ雑貨の「LOFT」は若年人女性気、DIY要素の「東急ハンズ」はミドル男性人気
- コンビニ業界においては、「セブン-イレブン」「ファミリーマート」は相対的に中高年層、「ローソン」は若年層の支持が高い

2016	2014	ブランド	男性							女性						
			男性全体	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	女性合計	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上
1	4	イオン	1	1	1	1	1	1	1	2	6	5	4	3	1	1
2	3	無印良品	4	8	3	2	5	11	6	1	1	1	1	1	2	3
3	10	スターバックスコーヒー	5	4	5	5	14	5	9	2	3	2	2	8	6	5
4	5	TSUTAYA	2	1	2	12	5	7	11	6	5	4	6	9	12	11
5	14	LOFT	15	22	9	14	9	21	13	5	4	2	7	4	12	20
6	1	東京ディズニーリゾート	14	14	9	15	18	9	18	6	2	9	10	6	7	7
7	7	ザ・ダイソー	9	17	24	8	4	7	5	8	10	7	11	13	2	2
8	2	セブン-イレブン	3	10	6	4	9	3	3	12	11	21	9	11	8	11
9	8	東急ハンズ	7	29	23	7	2	4	2	11	20	18	14	6	9	4
10	26	セリア	39	57	42	33	22	33	42	4	9	5	3	2	2	15
11	13	ニトリ	17	19	20	8	8	21	18	10	23	13	8	5	9	5
12	9	ローソン	10	8	9	15	16	11	8	17	14	19	15	19	14	9
13	25	ミスタードーナツ	22	6	9	20	39	62	31	9	8	8	5	21	25	20
14	11	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	20	10	16	27	18	21	25	13	7	10	22	10	17	24
15	22	マツモトキヨシ	11	20	7	5	11	15	14	19	18	21	20	16	16	19
16	12	TOHOシネマズ	16	7	19	29	16	18	10	18	18	16	22	18	14	11
17	17	ユニクロ	23	16	26	23	37	11	28	14	14	11	11	13	17	8
18	15	ファミリーマート	11	15	9	17	24	5	4	22	13	24	26	24	19	22
19	22	コメダ珈琲	29	27	35	29	29	19	18	14	12	13	18	13	11	15
20	6	クロネコヤマト	6	29	20	12	3	2	6	24	39	32	20	17	2	15
21	18	ブックオフ	8	10	8	3	5	9	24	23	25	20	24	24	24	22
22	24	ドトールコーヒー	28	31	24	29	27	35	18	16	17	11	16	12	20	11
23	32	モスバーガー	19	20	18	10	13	39	18	21	26	24	17	21	20	9
24	16	ゲオ	13	4	4	10	14	25	52	27	28	23	29	28	25	31
25	38	マクドナルド	18	3	9	20	21	39	33	25	22	27	19	27	25	39
26	36	タリーズコーヒー	36	47	28	36	34	39	30	20	23	13	11	20	23	29
27	19	タワレコード	27	25	29	17	11	35	28	26	14	17	31	37	39	58
28	64	牛角	21	10	9	24	24	33	31	29	21	29	33	39	34	31
29	57	ケンタッキーフライドチキン	26	27	22	20	18	28	33	29	29	34	27	23	34	27
30	46	イトーヨーカドー	25	17	17	24	24	28	42	32	31	36	31	31	25	24

5位以内
10位以内

殺伐とした職場だけはNG！「安全」「ゆとり」のなかで働きたい！

- 2016年の人気バイトの共通点は、ずばり「ゆっくりとした空気感の職場」。
- 相次ぐブラックバイト報道で、職場の劣化に敏感にならざるをえない働き手からすると、このような真逆のホワイト職場環境で働けることは、何ものにも代えがたい価値なのかもしれない。これが2016年の総括と言える。
- 言ってみれば職場の空気も「ゆとり」願望。人気があった職場では、もちろん忙しい時間もあるが、殺伐とした慌ただしさを感じることはほとんどなく、訪れるお客様がスタッフに対して怒ったりクレームを入れたりするシーンを見かけない。
- 躍進した「イオン」は福利厚生が手厚く従業員を大切にするイメージが定着。そもそもスーパーという業種は、接客販売業の中でも大型店舗ならではのゆとり感、深夜営業が少ない、クレマーも相対的に少ない、という点で「安全」なイメージがベースにあるようだ。
- そういった意味でコンビニエンスストアは、駐車場事故や深夜の強盗などのネガティブ報道で、安全に対するイメージがダウンしているのは否めない。
- また「スタバ」は、サードプレイスとして長時間滞在前提の空間づくりを大切にしている。店内にはゆったりした音楽が流れる穏やかな空気感。「無印良品」も同じく環境音楽が流れ、商品でもあるアロマから癒しの香りが漂う売場環境。これらのブランドが特に人気なのは、この空気感にあるようだ。

Tsuna・Good!



TSUNAGU SOLUTIONS Inc.

お問い合わせ

ツナグ働き方研究所
(株式会社ツナグ・ソリューションズ)

〒100-0006

東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル7F

<http://www.tsunagu.co.jp>

mp_info@tsunagu.co.jp